

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年10月6日 (2016.10.6)

【公開番号】特開2014-59553(P2014-59553A)

【公開日】平成26年4月3日 (2014.4.3)

【年通号数】公開・登録公報2014-017

【出願番号】特願2013-169467(P2013-169467)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

H 0 1 L 29/786 (2006.01)

H 0 1 L 21/336 (2006.01)

H 0 1 L 21/28 (2006.01)

G 0 2 F 1/1339 (2006.01)

G 0 2 F 1/1368 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 5 B 33/04 (2006.01)

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

H 0 5 B 33/14 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/30 3 0 9

H 0 1 L 29/78 6 1 8 B

H 0 1 L 29/78 6 1 9 A

H 0 1 L 29/78 6 2 6 C

H 0 1 L 21/28 3 0 1 R

G 0 2 F 1/1339 5 0 5

G 0 2 F 1/1368

G 0 9 F 9/30 3 3 8

H 0 5 B 33/14 A

H 0 5 B 33/04

H 0 5 B 33/22 Z

H 0 5 B 33/14 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年8月18日 (2016.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の基板と、

前記第 1 の基板上のトランジスタと、

前記トランジスタ上の有機絶縁膜と、

前記有機絶縁膜上の表示素子と、

前記表示素子上の第 2 の基板と、を有し、

前記トランジスタは、

ゲート電極と、

チャネル形成領域を含む金属酸化物と、

前記ゲート電極と前記金属酸化物との間に窒素を含む第 1 の無機絶縁膜と、
前記金属酸化物と電氣的に接続するソース電極及びドレイン電極と、を有し、
前記ソース電極又は前記ドレイン電極は、前記表示素子と電氣的に接続され、
前記トランジスタを囲むように枠状に、前記第 1 の基板と前記第 2 の基板とを貼り合
せるシール材が配置され、

前記シール材は、前記第 1 の向き絶縁膜と接し、且つ、前記有機絶縁膜の端部側面の外
側に位置することを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

第 1 の基板と、
前記第 1 の基板上のトランジスタと、
前記トランジスタを覆う窒素を含む第 1 の無機絶縁膜と、
前記第 1 の無機絶縁膜上の有機絶縁膜と、
前記有機絶縁膜上の表示素子と、
前記表示素子上の第 2 の基板と、を有し、
前記トランジスタは、
ゲート電極と、
チャンネル形成領域を含む金属酸化物と、
前記ゲート電極と前記金属酸化物との間にゲート絶縁膜と、
前記金属酸化物と電氣的に接続するソース電極及びドレイン電極と、を有し、
前記ソース電極又は前記ドレイン電極は、前記表示素子と電氣的に接続され、
前記トランジスタを囲むように枠状に、前記第 1 の基板と前記第 2 の基板とを貼り合
せるシール材が配置され、
前記シール材は、前記第 1 の向き絶縁膜と接し、且つ、前記有機絶縁膜の端部側面の外
側に位置することを特徴とする表示装置。

【請求項 3】

第 1 の基板と、
前記第 1 の基板上のトランジスタと、
前記トランジスタ上の有機絶縁膜と、
前記有機絶縁膜の端部側面及び上面を覆う窒素を含む第 1 の無機絶縁膜と、
前記第 1 の無機絶縁膜上の表示素子と、
前記表示素子上の第 2 の基板と、を有し、
前記トランジスタは、
ゲート電極と、
チャンネル形成領域を含む金属酸化物と、
前記ゲート電極と前記金属酸化物との間にゲート絶縁膜と、
前記金属酸化物と電氣的に接続するソース電極及びドレイン電極と、を有し、
前記ソース電極又は前記ドレイン電極は、前記表示素子と電氣的に接続され、
前記トランジスタを囲むように枠状に、前記第 1 の基板と前記第 2 の基板とを貼り合
せるシール材が配置され、
前記シール材は、前記第 1 の向き絶縁膜と接し、且つ、少なくとも一部又は全部が前記
有機絶縁膜と重なることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 乃至 3 のいずれか一項において、
前記シール材に、ガラスを用いることを特徴とする表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項において、
前記第 2 の基板は、窒素を含む第 2 の無機絶縁膜を有し、
前記シール材は、前記第 2 の無機絶縁膜と接することを特徴とする表示装置。